Corporate Sustainability Report

福井鋲螺株式会社 サステナビリティレポート 2021

FUKUI BYORA
METAL PARTS INNOVATOR

福井鋲螺株式会社は、SDGsの目標達成に貢献することを宣言します。

2021 年 3 月 福井鋲螺の SDGs 活動の一環として、細呂木事業所第 1 棟に設置した太陽光発電設備。「自家消費型」としては北陸最大級の規模であり、太陽光パネル枚数にして 2,418 枚、CO_2 削減量は年間約 422 t の削減効果を実現。

福井鋲螺株式会社
細呂木事業所
（福井県あわら市）

SDGs とは

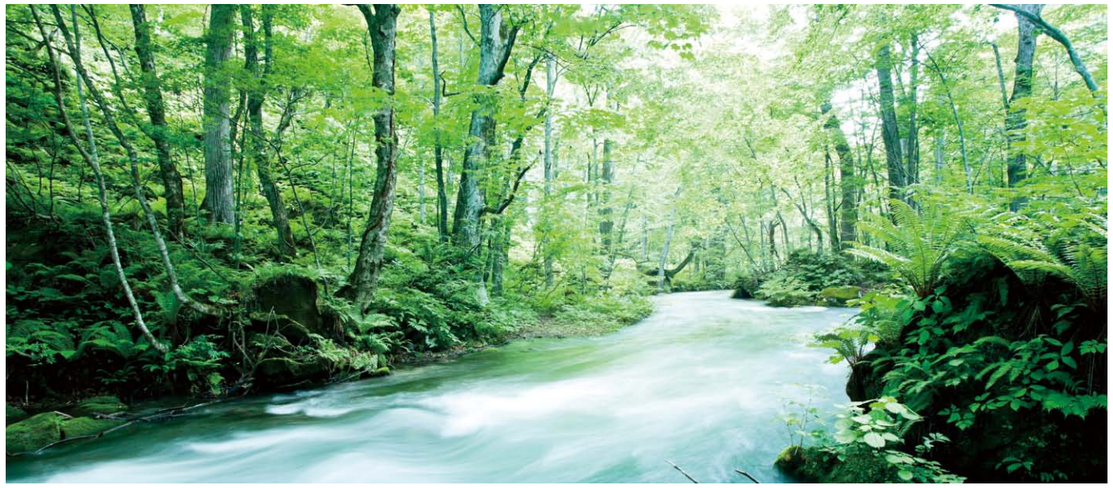
SDGs（エスディージーズ：Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標）とは、2001 年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015 年 9 月の国連サミットで採択された国際目標です。2030 年までに持続可能なより良き世界を実現するための 17 のゴール・169 のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことを誓っています。SDGs は発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むべきユニバーサル（普遍的）目標として、日本国内でも積極的な取り組みが進められています。

福井鋲螺の SDGs へのアプローチ

福井鋲螺株式会社は、創業から 60 年以上にわたってお客様と共に歩み続けてきました。その福井鋲螺の技術は、さまざまな業界のお客様からいただいた数多くのご要望によって育てられ、磨き上げられてきました。これからも福井鋲螺は、「冷間鍛造技術」をコアテクノロジーとして、お客様が抱えるニーズの実現を目指して挑戦を続けることによって、多岐にわたる分野での SDGs の達成に貢献してまいります。

SDGs 目標達成に向けた具体的取り組みについて

環境に優しい冷間鍛造技術

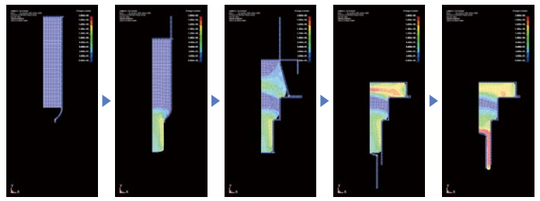


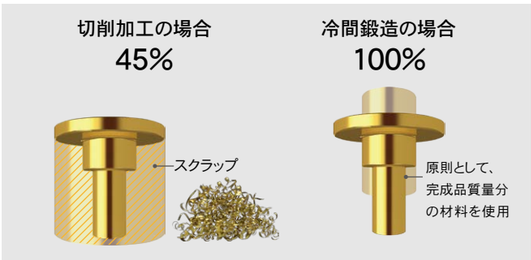
福井鋲螺の基幹技術である冷間鍛造技術は、常温（室温）環境下で金属に圧力を加え、変形させながら高速加工を行う技術です。

金属を削らずに加工を行う冷間鍛造技術は、材料の利用効率が高く、製造途中に材料のロス（削り屑などの金属廃棄物）がほとんど発生しません。

このような特長から冷間鍛造技術は、「環境に優しく、合理化に強い」加工技術と呼ばれています。

福井鋲螺では、冷間鍛造技術の特長を最大限活かした新製品開発を行うことにより、材料の有効利用や高速生産化を推し進め、事業活動を通して世界的規模での「CO_2 排出量削減」に貢献していくことを目指しています。





材料利用効率の比較

生産スピードの比較（段付きリベットの場合）

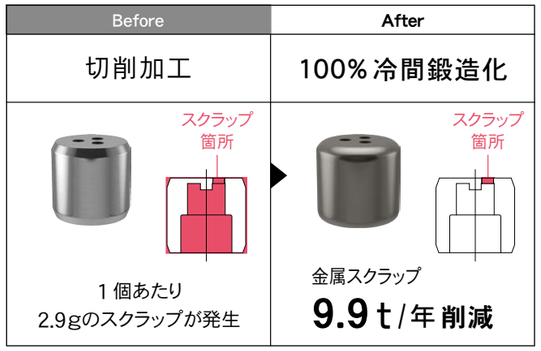
環境に優しいものづくり

活動内容

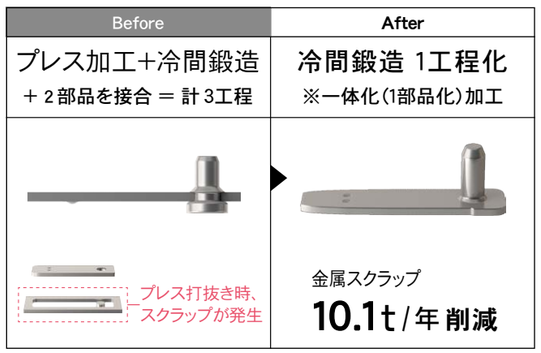
新規顧客とのグローバルパートナーシップ関係強化により、脱切削部品（CO_2 の削減と原材料の有効利用）への展開を図る。

活動目標

社内目標値の達成



製造工法の見直しによる金属スクラップ（CO_2 排出量）の削減



工程設計の見直しによる製造工程数と金属スクラップ（CO_2 排出量）の削減

対応する SDGs

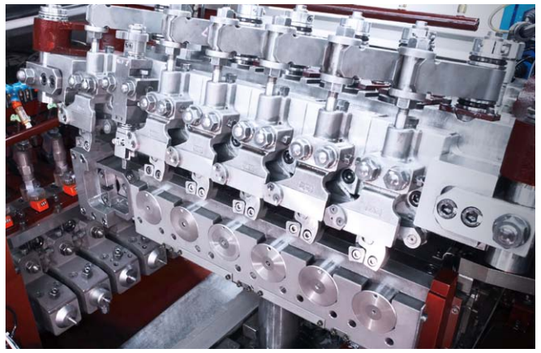
不良率低減による金属廃棄の低減

活動内容

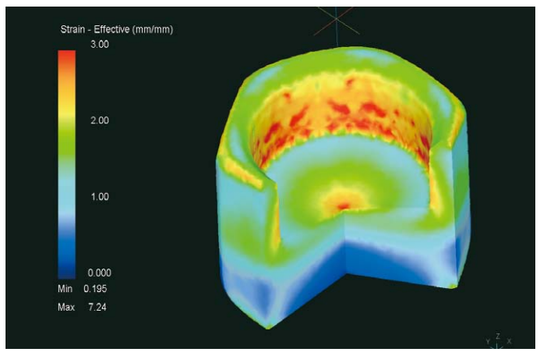
冷間鍛造の技術革新により不良率を低減し、金属廃棄量の低減につなげる。

活動目標

2030 年までに金属廃棄量 10%削減
※ 2019 年度生産量比



冷間鍛造の技術革新による不良率低減



FEM 解析を活用した効率的な新製品開発

対応する SDGs

社員教育体制強化による社員のレベル UP

活動内容

教育を通じて社員レベルの底上げを図り、高付加価値・高収益を達成し子供の未来応援基金へ寄付する。

- 教育カリキュラムによる教育制度の構築および レベル UP
- 階層別教育の実施

活動目標

毎年の未来応援基金への寄付実現

BYORA スクールによる新入社員教育

人材開発カリキュラム（福井鋲螺独自の社員教育制度）

対応する SDGs

小・中・高・大学生の工場見学受入れ

活動内容

「ものづくり」への関心を持ってもらうことで、次世代を担う人材育成に寄与するために、小・中・高・大学生の工場見学を受入れする。

活動目標

希望校の全校受入れ

地元小学生の工場見学受入れ

海外大学生の工場見学受入れ

対応する SDGs

健康で働き続けられる職場環境づくり

活動内容

健康で働き続けられる職場環境づくりのために、社員の健康保持活動、健康への配慮を行う。

- 長期休暇の推進を図り、社員のリフレッシュを促すと共に年次有休 5 日取得の義務を果たす。
- 勤務間インターバル（10 時間）の導入を図る
- 男性社員の育児休暇の促進を図る　等

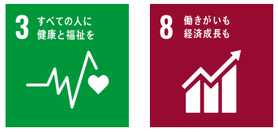
活動目標

• 年次有休取得率のＵＰ
• くるみんマークの取得

長期休暇取得の推進

男性の育児休暇取得推進

対応する SDGs



全社員の豊かさを向上

活動内容

技術開発企業を目指し、高付加価値、高収益を達成することにより、全社員の豊かさを向上させる。

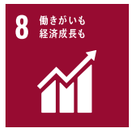
活動目標

全社員の人事面談により、社員満足度をＵＰさせる

全社員の人事面談実施

職場での活発な意見交換

対応する SDGs



4. 気候変動の影響を軽減するための緊急対策を講じる

太陽光パネル導入による環境負荷の低減

活動内容

太陽光パネル導入やリモート会議、テレワークの推進により、CO_2 排出量の削減に取り組む。

活動目標

2030 年までに CO_2 排出量 30%削減
※ 2013 年度売上比

太陽光パネルの導入

リモート会議、テレワークの推進

対応する SDGs

5. 異文化交流による相互理解

国際インターンシップ制度の推進

活動内容

グローバル企業として成長し続けるため、そして創造力豊かな人材育成のため、国際インターンシップ制度を推進する。

活動目標

希望者の受入れ

課題に取り組むインターンシップ生

インターンシップ生歓迎レセプション

対応する SDGs

6. 男女に関係ない個々の能力を活かす環境を提供する

ジェンダー平等の実現

活動内容

ジェンダー平等の実現のため、下記 2 点を推進する。

- 開発職、機械オペレーターでの女性社員採用
- 性別に関係ない能力による役職者登用

活動目標

職務範囲を拡大の上、職場環境を整備し配属する

能力による役職者登用の推進

開発職の女性社員採用

対応する SDGs

7. 地元に貢献し持続可能な環境を提供する

地域雇用にて貢献

活動内容

現地生産体制の強化を図ると共に、地域からの雇用を促進し、地域に貢献する。

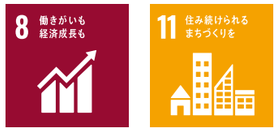
活動目標

事業所（福井県、石川県）での継続採用

地元中学生の職場体験

地元からの新入社員採用

対応する SDGs



福井鋲螺　環境への重点活動テーマ

当社は、環境に対する SDGs のゴールにつなげるための具体的な活動目標として、経営方針（環境方針）の中に 4 つの「重点活動テーマ」を掲げ、事業活動全体を通して 2030 年までの目標達成を目指しています。

福井鋲螺 環境への重点活動テーマ

CO_2 排出率 30％削減（2013 年売上原単位比）

【具体的な活動】
- 太陽光パネルの設置
- リモート会議、テレワークの推進
- デマンドコントロールシステム 等

産業廃棄物廃棄率 50％削減（2013 年売上原単位比）

【具体的な活動】
- 3R 徹底 等

金属廃棄物廃棄率 10％削減（2019 年材料使用量比）

【具体的な活動】
- 工程不良削減取り組み 等

環境緊急事態発生ゼロの継続

※環境緊急事態=油脂等の外部への漏えい

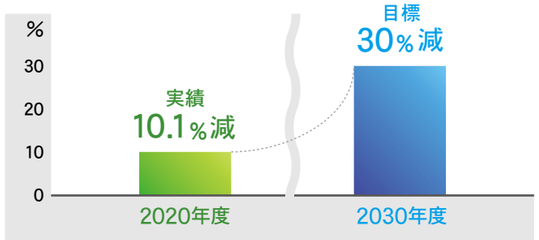
（2020/4/6~2030/12/31 迄）

【具体的な活動】
- 予防処置取り組み
- 内部監査の強化
- 油脂保管施設の点検

環境への重点活動テーマに対する 2020 年度取り組み実績

CO_2 排出率　30％削減

（2013 年売上原単位比）

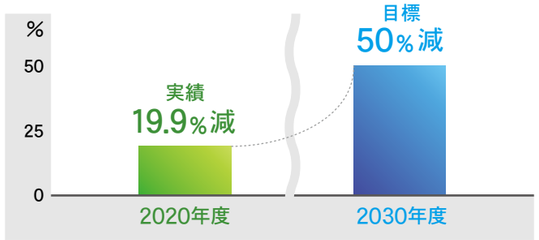


（原単位：t-CO_2 / 売上）

	2013 年	2020 年	2030 年
原単位	0.70	0.63	0.49
2013 年比	—	-10.1%	-30%

産業廃棄物廃棄率　50％減

（2013 年売上原単位比）



（原単位：kg / 売上）

	2013 年	2020 年	2030 年
原単位	61.9	49.6	30.9
2013 年比	—	-19.9%	-50%

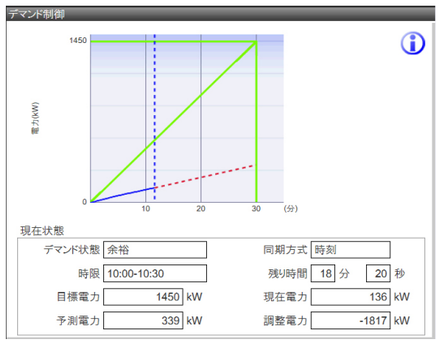
2020年度 CO_2 削減取り組み事例

エアコン室外機への散水

夏場に、エアコン室外機にホース、ネットを這わせ散水することで、気化熱による冷房効率向上を図りました。

日々の電力使用量/最大需用電力の見える化

各工場別で、日々の電力使用量及び最大需用電力を見える化し、前年同月と比較してムダに電力が使用されていないか監視・測定・評価しました。



デマンド制御画面

2020年度 産業廃棄物削減取り組み事例

排水処理施設での脱水汚泥削減

洗浄排水に含まれる油分、化学物質、不純物等を凝集する薬剤を変更したことで、脱水汚泥廃棄重量が半減以下となりました。

脱水汚泥廃棄重量（細呂木サイト）	
2019年度	36.1 t
2020年度	16.3 t
差引	− 19.8 t
削減率	54.8 ％減

排水処理施設

環境緊急事態発生ゼロの継続

(2020/4/6 ～ 2030/12/31)

環境緊急事態発生 2,000日間ゼロ を達成

2014年10月14日に発生した環境緊急事態を受け、環境重点活動テーマに「環境緊急事態発生2,000日間ゼロ」を掲げました。
地下タンク貯蔵所の廃止/休止、排水処理ピットの満水時給水停止システムの導入、社内教育の徹底、現場現物を主とした環境予防処置活動の実施により、2020年4月6日に環境緊急事態発生2,000日間ゼロを達成しました。
「環境緊急事態発生ゼロの継続（2030年末迄）」を新たな目標に掲げ、更なる継続的改善を図ることで達成を目指します。

緊急事態対応訓練

金津サイト（訓練実施日：2020年12月21日）

環境関連活動

○ 会社周辺清掃活動

山十楽サイト（清掃実施日：2020年4月6日）

NLサイト（清掃実施日：2020年5月8日）

環境トピックス

○ 改正省エネ法の事業者クラス分け評価制度　6年連続「Sランク」評価獲得

当社は、経済産業省 資源エネルギー庁が定める改正省エネ法の事業者クラス分け評価制度で 6年連続「Sクラス」評価をいただきました。

事業者クラス分け評価制度とは?

省エネ法の定期報告を提出する全ての事業者をS・A・B・Cの4段階へクラス分けし、クラスに応じたメリハリのある対応を実施するための制度です。Sランクは省エネが優秀な事業者（目標達成事業者）で、5年平均原単位を年1%以上低減すること等が条件になります。7年連続Sランク評価をいただくよう、2021年度も引き続き省エネ活動を強化していきます。

標準産業分類中分類	特定事業者番号	主たる事業所の所在地	事業者等名番号	省エネ評価					
				2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
24 金属製品製造業	104751	福井県	福井鋲螺株式会社	☆	☆	☆	☆	☆	☆

※「省エネ評価」欄：Sクラス評価に「☆」を記載